

大規模マンションの持続可能な防災活動の取組

グランヴェニュー（以下GA）北花田概要

GA 北花田は堺市北区にあり全6棟 715世帯の築約24年のマンションです。

立地はすぐ南側に大型ショッピングセンターイオンモール堺北花田があり、北側には大阪南部の大和川に隣接しています。

この地区では昭和57年には台風10号で西除川の氾濫で一帯が浸水をし、河川（西除川）の付け替え工事等の対策が講じられました。

防災会の設立の背景

GA 防災会は平成25（2013）年に設立し、今年で11年目を迎えています。

当地区は東南海地震と上町断層地震が起きると震度7と想定され、倒壊や津波被害は少ないと考えられますが設備の破損、ライフラインの麻痺、家具等の転倒による負傷等、日常生活に支障をきたす被害は避けられないとして、管理組合、自治会とは別にGA 防災会を設立しました。GA 防災会は役員の任期を定めないとしています。これによりある程度メンバーの継続性が担保され、経験や知識の蓄積により防災計画を確実に実行することができます。以来「自分たちの命、自分たちの生活は自分たちで守る」と様々な防災活動に取り組んできました。

平成29（2017）年の台風21号では当マンションで駐車場の浸水、集会室他にも浸水被害が発生し、行政との浸水対策等の折衝も防災会が中心となり改善に取り組みました。

近隣の住宅は築50年前後の公団住宅、府営住宅、一部戸建て住宅があります。私たちが先進的な防災活動に取り組むことで地域ぐるみの活動につなげていきたいと考えています。

防災会の基本的な考え方

1) 重点施策

東南海地震を主とする大震災やマンション火災への対応と大和川の流域であることから水害対策の2つを柱に、以下の事項を重点的に取り組みます。

- ①GA としての特性（長所と短所）を理解し防災対策を検討する。
- ②自分ですべきことは自分で、自分では出来ないことを防災会に取り組み。自宅避難が基本。災害時における「よき避難者の育成」をすすめる。（よき避難者；「受け身で支援を待つのではなく、変化する状況のもとで主体的に適切な行動をとり、自助だけでなく共助もできる避難者」）
- ③715世帯全体で取り組むことと、各棟毎（104～138世帯）に取り組むことを分ける。

2) 備品・備蓄等

備品、備蓄分も棟別に備蓄する。現在棟毎に役員を強化、各棟に副会長を任命しています。

- ・水・食料等の備蓄 GA 防災会では備蓄しない。しかし、水は受水槽の水をポンプでくみ上げ配布することとしている。倒壊しなければ、水・食料も備蓄をしていれば、生活はできる。
- ・トイレの対策 GA 防災会として災害用トイレの斡旋販売を継続して実施する。但し、災害時に斡旋できるよう、若干は備蓄を行う。
- ・安否確認 発災時の安否確認は棟毎に全戸訪問を防災訓練で実施する。
安否情報は目に見える管理方法としてボードに掲示、その他の情報も掲示する。
- ・その他 救出活動、救護、給水給食、警備はGA 防災会として必要備品を備蓄し、活動のための組織を平時に組み立て、防災訓練において活動の徹底を行う。
設備点検等は情報設備班の活動とし、経験、知識のあるメンバーで実施する。

具体的な活動内容

1) 平時の活動

- 毎月 防災委員会もしくは防災役員会を開催し、活動の検討を実施
- 年1回 全世帯に「防災力アンケート」を行い防災力強化と、活動の検証を実施
- 年1回 防災訓練の実施 令和2（2020）年から防火防災訓練として実施
班ごとの活動説明会も実施
- 年1回 エレベータ研修の実施（日本オーチス、東芝）
- 毎月 防災活動ニュースを発行 防災委員会の活動内容や防災情報の提供を発信
- 随時 防災会ホームページを更新 様々な防災情報を整理し掲載
- 防災講演会 グランアヴェニューで随時開催 外部の講演会や防災展等に積極的に参加
- コミュニティ強化 棟別懇談会の開催 千縁の会（会費千円で委員等の懇親）の開催
- 年2回 防災備品、備蓄品の在庫実査、決められた場所に決められた備品があるかの確認

2) 災害時の活動訓練

棟毎に棟対策支部を1階に設営し情報発信基地にします。安否確認等も各支部で集約し本部へ報告します。

全世帯を部屋番号で以下の5班（サークル活動等を加味）に分け、災害時の活動の役割を明確にしています。

- ・情報設備班・・・主要設備の点検、情報発信、情報収集の窓口、災害対策本部の役割
- ・救出救護班・・・災害発生時には救出活動と負傷者の応急手当、医療機関との連携
- ・消火班・・・火災発生時には初期消火を実施、それ以外は救出救護班を応援
- ・給水給食班・・・災害発生時には給水活動を2か所で実施、給食で炊き出し等実施
- ・警備班・・・災害発生時には敷地内パトロールを実施し、治安と防犯活動を実施

3) 備品備蓄品の購入と使用訓練、及び鮮度管理

年2回、各棟2カ所の防災倉庫と本部防災倉庫で在庫している乾電池・カセットガス等備蓄品の鮮度確認や全防災備品、備蓄品の在庫をチェックし、必要備品類の追加購入に取り組んでいます。また各棟に階段避難車（エクセルチェアー）、救助担架、おんぶひも等も備蓄しています。

マンション内のコミュニティ強化

1) マンション内のコミュニティづくり

マンションは近所同士のつながりが弱いと言われていています。令和3（2021）年度よりこの課題の解決に向け棟別懇談会の取組を始めました。時間のかかる取組ですが、まずは棟毎に居住者がお互いに気軽に話し合える場を如何に多く作ることから一歩ずつ着実に進めています。また、管理組合では、入居届で介護等の必要な方、一人住まいの方、援助の必要な方の記入をいただいています。令和4（2022）年は、5年に一度の再提出をお願いし、最新の入居者情報の把握をすすめています。

2) 防災活動リーダーの輪を拡げる「千縁の会」

防災委員会の活動は完成の無い取組です。防災委員は現在39名ですが、任期の無い委員は25名です。しかし、委員も10年もすれば年齢的、体力的にも限界が近づきます。日頃から幅広いメンバーを集め、日々活動知識の共有が必要です。令和4（2022）年は、防災会役員も世代交代をすすめ、組織の活性化に取り組んでいます。若返りも進み、60歳前後の委員が中心とな

ってきました。

防災委員会終了後に会費千円で飲み物と軽食を準備し気軽な交流の場「干縁の会」をつくりメンバーの意思疎通と拡大に取り組んでいます。

3) 管理組合、自治会の取り組み

自治会では「ふれあい祭り」各種サークル活動を行い、住民同士のコミュニティ形成を図っています。

管理組合では植栽庭園美化活動、防犯パトロール隊、施設利用委員会等をコミュニティ強化として取り組んでいます。

外部組織との関係づくり

防災訓練時には、地元校区自治連合会や地域警察、消防との情報共有も行っており地域との連携を強める取組も実施しています。

課題解決に向けての取り組み

1) 防災力アンケートの実施

防災会設立以来、毎年アンケート調査を実施しています。防災対策の進み具合や困りごとの解決を目指しています。

2) 平成29（2017）年の水害

平成29（2017）の台風21号による大雨により集会室付近が浸水し、夜8時頃から防災委員、理事会、自治会役員を中心に50名が参加して土のう等での止水対策を実施しました。

土のうと止水板での止水対策等全体は22時頃に解散しましたが、一部の役員は翌朝4時頃まで対応に追われました。また、その後防災会が中心になり堺市上下水道局と課題解決に向けて取り組みました。

3) 今後の最重要課題


防災訓練の参加が居住者の3割程度でこれ以上増やすための企画に悩んでいます。いかに全体の取組にするかを今後とも検討してまいります。今後の課題として、学生との防災活動の展開を検討してく必要があり、トライアルをスタートしています。高齢者や障害者の避難計画、若年層、子供たちと一緒に持続可能な活動に取り組んでいます。令和5（2023）年の夏休みを利用し、自治会と協力して「GA設備見学ツアー」を計画し、インフラ設備や防災設備等の見学を通じ、小学生から大学生その他あらゆる世代が継続的に防災に関する興味を持ってもらう取組を計画しています。希望者には、ボランティア活動証明書の発行も実施しています。

4) 最後に

今後とも、各地区防災会の取組を研究し、対策を進めていきたいと考えています。

また、地元校区自治連合会との情報共有も進め、マンション防災の堺市モデルとなれるよう活動をすすめます。

グランアヴェニュー防災会のホームページ



GA防災会
グランアヴェニュー
■北花田

[防災会TOP](#)

[防災会の取組](#)

[防災会調査資料](#)

- ・第9回防災アンケート
- ・過去のアンケート

[防災活動ニュース](#)

[災害を考える情報](#)

- ・大地震は起きるか
- ・津波は来るか
- ・水害と台風について
- ・新聞情報

[自助の防災の取組](#)

- ・災害時の安否表示
- ・家具の転倒防止策
- ・水と食料の備蓄
- ・非常持出品
- ・災害時の家族と連絡

[共助の防災取組](#)

- ・災害時の役割分担
- ・防災倉庫(場所と収納)
- ・防災備品紹介と取扱
- ・防災設備と取扱
- ・災害本部と棟の活動

[防災マニュアル](#)


- ・水害対策編
- ・地震対策編

北花田グランアヴェニュー 防災会のホームページ

“防災マンションNo1を目指す”

水害情報確認のサイト

[河川の水位情報](#)
大和川・西除川の情報
気象レーダーの降雨情報
その他



★★★★★★お知らせ 及び 更新記録★★★★★★

更新日時	更新情報
R4. 8. 1	防災活動ニュース8月号をアップしました(全戸配布)
R4. 7. 1	防災活動ニュース7月号をアップしました(全戸配布)
R4. 6. 1	防災活動ニュース6月号をアップしました(全戸配布)
R4. 6. 1	新聞情報: 3月以降震度4以上の地震23回発生
R4. 5. 31	新聞情報: 線状降水帯の予測発信
R4. 5. 1	防災活動ニュース5月号をアップしました(全戸配布)
R4. 4. 1	防災活動ニュース4月号をアップしました(全戸配布)
R4. 3. 1	防災活動ニュース3月号をアップしました(全戸配布)
R4. 2. 1	防災活動ニュース2月号をアップしました(全戸配布)
R4. 1.20	第9回防災に関するアンケートの集計結果とまとめを掲載しました
R4. 1.17	新聞情報: 自主防災組織が退潮 19年度訓練など実施率が最低
R4. 1.17	新聞情報: 防災組織の空洞化 高齢化 国のケアが不十分

ホームページアドレス <https://kitahanadaga.sakura.ne.jp/subholder/index3.html>

Yahoo google 等では検索では表示されません

委員限定ページは PW: iinkai です

このページは個人名等記載がありますのでご注意ください

グランアヴェニュー防災会のホームページ紹介

- ・防災会の取組をいつでもどこでも確認できるように記録保存する。
- ・防災関連情報や様々な取組をまとめて掲載紹介する。
- ・自助の防災取組みとして各家庭で防災にどのように備えるかを紹介する。
- ・共助の防災取組みとしてグランアヴェニューで取り組む防災について紹介する。

防災備品や防災設備の取扱い説明等掲載

- ・防災マニュアルの電子版を掲載しています。役員は冊子にして配布しています。
- ・消防訓練、防災訓練、自衛消防隊説明会等を掲載、企画時の参考とする。
- ・防災講演会は一部のメンバーが参加するが、内容を紹介する。
- ・委員限定のページには各種会議の議事録はじめ様々なデータを掲載している。
- ・管理組合のページ、自治会のページの作成を検討 準備中です。

防火・防災訓練での実施した訓練の紹介

○訓練事前説明会と班別説明検討会



○救護班リーダー研修

堺市北消防署にお願いをし、救急隊員による心肺蘇生訓練と応急手当等を実施しました。

1. AEDの使用と心肺蘇生訓練
2. 骨折の手当について
3. 止血方法について



○棟対策支部設営訓練

棟の防災倉庫から備品を使用棟対策支部を設営します。棟のあらゆる情報はここに集約されます。本部はさまざまな情報の発信元ですが、棟支部には素の情報が掲示されます。



○安否確認訓練

ベランダには「黄色と赤のハチマキ」で安否を確認。また、玄関ドアに「無事ですステッカー」を貼る。安否一覧を玄関ボードに集約し、一元管理をします。



○階段避難車エクセルチェアでの移送訓練

各棟1台配備の階段避難車での移送訓練

毎年訓練を実施して経験者も増えました。



○救助担架フレストの移送訓練

各棟に配備している救助担架
の実演訓練

マンションではエレベータが停止
すると階段の移送が必須です。
この救助担架は階段や踊り場の
取り扱いも容易です。



○隔壁の破壊訓練

避難の場合は隔壁を破壊する必要が
ある場合があります。

隔壁の木枠を作成、隔壁実物を挟み
どれだけの力が必要か体験をします。
案外簡単に割れますが植木鉢や
フライパンを利用してよい。



○避難ハシゴの体験訓練

実際の住戸の設置の避難ハシゴで
訓練を実施しました。

避難ハシゴは揺れるので体験して
初めて恐さが分かります。
年配の人には少し困難に
思います。



○家具の固定、タンスの転倒実験

藤棚を利用して家具の固定と
未対策タンスの転倒実演。

手作りの人形が下敷きに！
思わず悲鳴が出ます。
家具や冷蔵庫の固定は
怪我をしないために重要です。



○AEDの心肺蘇生訓練

消防隊員の指導で芝生の広場で
AED 心肺蘇生訓練。

積極的に参加をして訓練しています。
人工呼吸をして万一骨折したら責任
はどうかとかの質問も出ます



○救護班の活動紹介

看護師経験者の方の指導に基づき
皆さんで応急手当の勉強をして
います。

医薬品等は救護室のロッカーに
ケースに入れて管理しています。



○給水訓練

地下の受水槽から井戸用ポンプで地上面に蛇口を設置して体験。
1世帯10ℓの給水をします。
給水袋は全世帯分を備蓄しています。
10ℓの重さの体験も大切です。



○給食訓練で保存食と豚汁を配布

支援者用の保存食にお湯を入れ給食とします。
寒い時にはみそ汁類も給食班の手作りでお配りします。
もちろんイカ焼き機も活用



○水消火器の訓練

消火器を使うわけにはいかないのに水消火器で訓練を実施しています。
たくさんの方が体験できました。
火災は起こさないことが第一。
各住戸には玄関付近に消火器を配置しています。



○天ぷら油火災の消火剤実演

万一の天ぷら油火災には水は禁物の実演をしました。
慌てるとつい水をかけることも。
大きな炎が天井まで上がります。
この消火剤は前年度の参加賞です。



○煙の中の避難体験

火災の時の煙の中での避難を体験。
ほとんどの参加者が体験しました。
マンションの敷地内の住戸の近く煙がすこし気になりましたが無事に訓練は出来ました。



○警備班の活動紹介

大地震が発生した時には敷地内の警備が必要です。
マンションの治安を守るために警備班を組み、活動します。



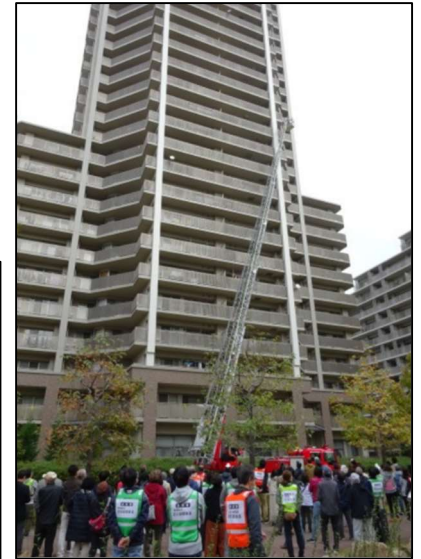
○エレベータの地震対応

日本オーチス㈱の協力を得て、展示車両を設営し、基本を学びました。大震災時にはエレベータは停止する。初期振動の時にどう対応するかどのような故障、事故が発生することがあるかを学びました。



○消防はしご車の延梯

堺市北消防署の協力により はしご車をいっぱい伸ばしてどこまで届くか目で見確認した
14階までは梯子は届くが
26階までは届かない。
実際に目で見確認してもらおう。



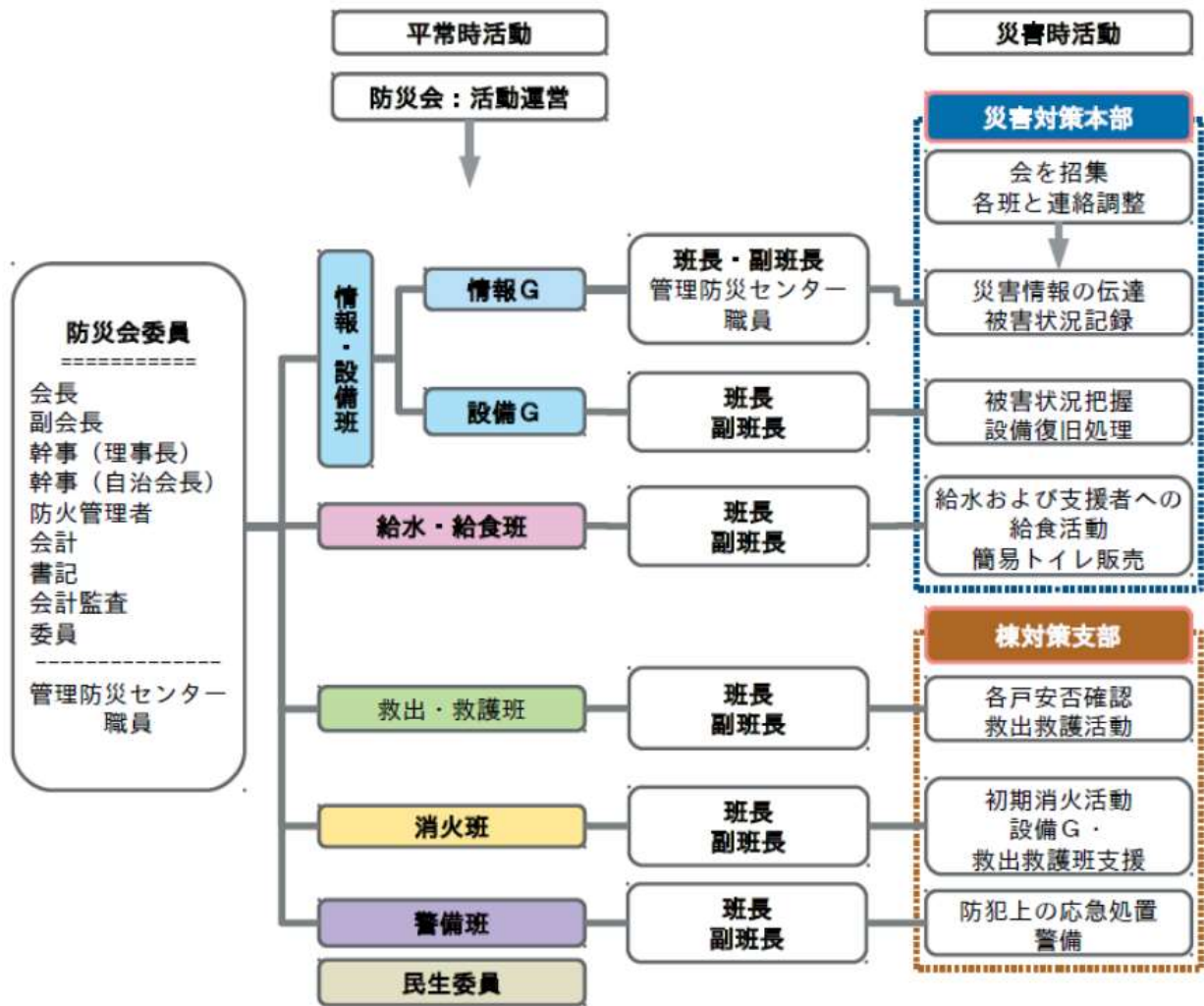
○訓練終了後は反省会

訓練終了後すぐに意見を集約して次回に備える。



全ての訓練を毎回するには時間が足りません。数個の訓練を選び繰り返し実施をします。また、同じ訓練を続けると参加者が増えないので、目新しい訓練を毎回心がけています。防災会としての企画に苦勞しています。また200名前後の参加ですので、2班に分けて説明をしながら誘導しています。

グランアヴェニュー防災会の組織図



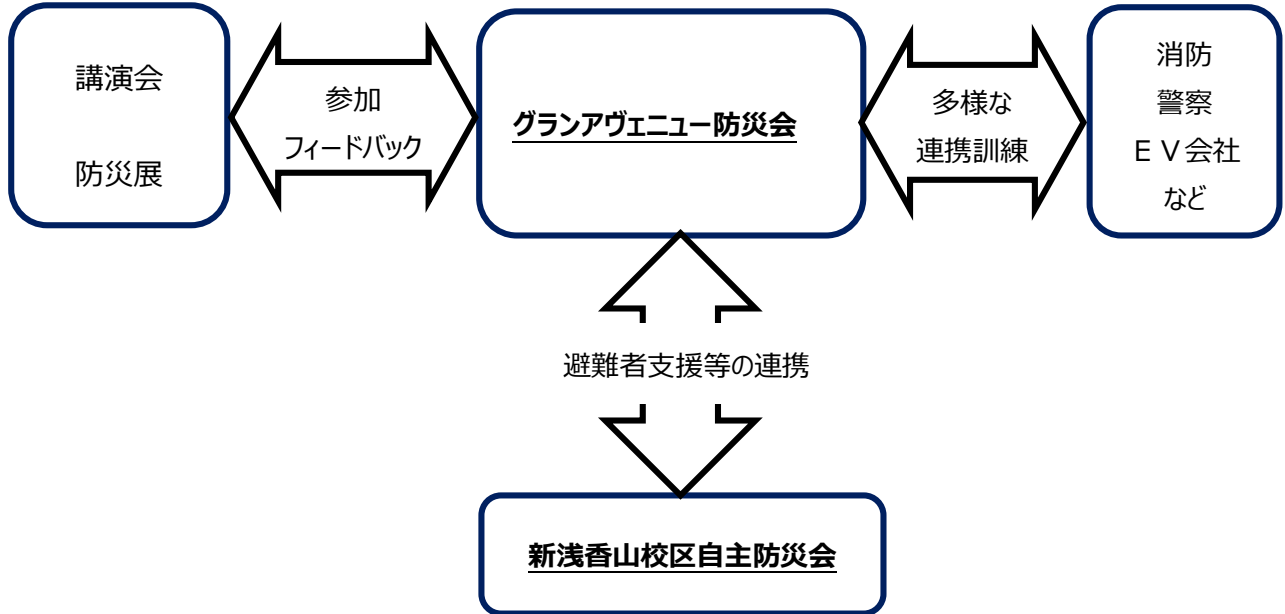
棟対策支部

1号棟対策支部	138軒
2号棟対策支部	110軒
3号棟対策支部	107軒
4号棟対策支部	104軒
5号棟対策支部	138軒
6号棟対策支部	122軒

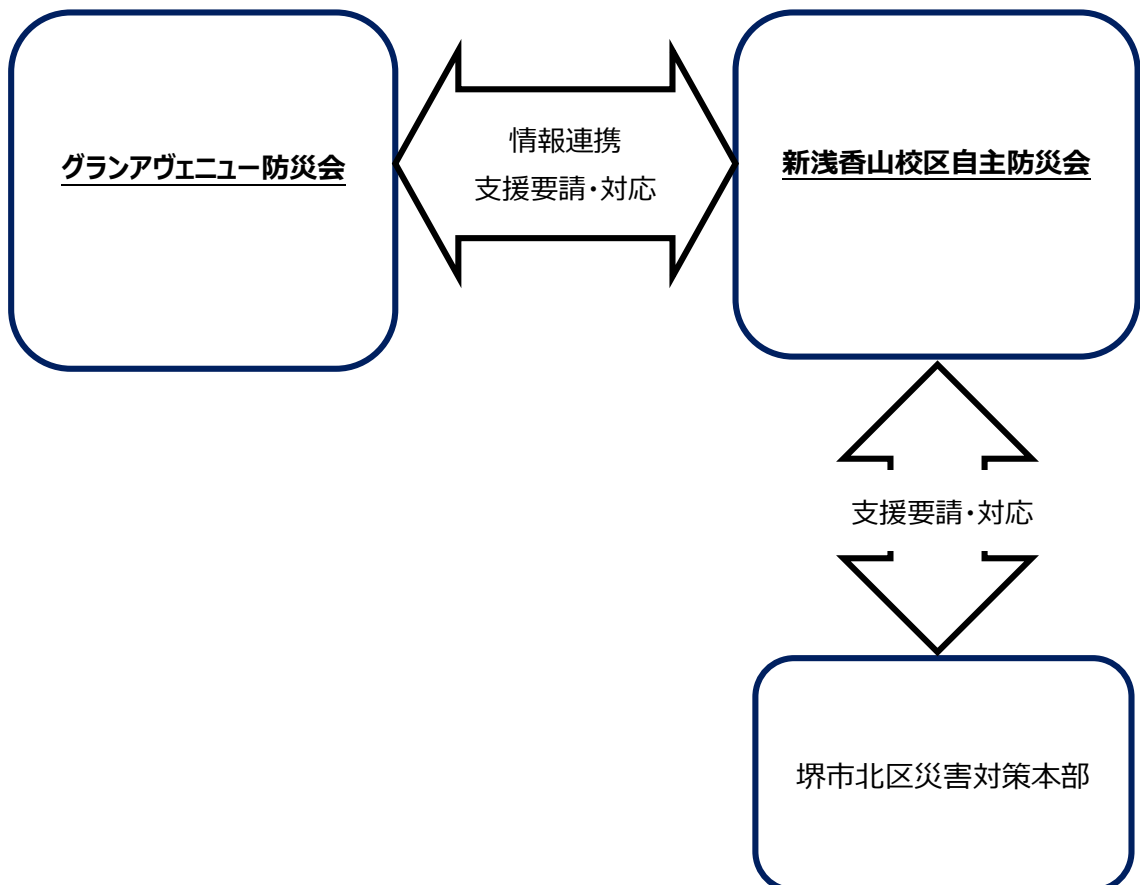
各棟1F～最上階共通			
棟	班	号室系列	備考
1号棟	救出・救護班	01・04・07・10	
	消火班	02・05・08・11	
	警備班	03・06・09	
2号棟	救出・救護班	01・04・07	
	消火班	02・05・08	
	警備班	03・06・09	
3号棟	救出・救護班	01・04・07	
	消火班	02・05・08	
	警備班	03・06・09	
4号棟	救出・救護班	01・04・07	
	消火班	02・05・08	
	警備班	03・06・09	
5号棟	救出・救護班	01・04・07・10	
	消火班	02・05・08・11	
	警備班	03・06・09・12	
6号棟	救出・救護班	01・04	
	消火班	02・05	
	警備班	03・06	

グランヴェニュー防災会と外部組織との連携

< 平時の活動 >



< 大規模災害時の活動 >



〈主な備品・備蓄品の保管場所〉

No	品名	区分	合計	全体管理		棟別管理	
1	大型メガホン・ワイヤレスマイク	備品	2台	2台	集会室		
2	小型メガホン	備品	8台	2台	集会室	1台	組合室
3	トランシーバー	備品	21台	3台	組合室	3台	組合室
4	ガソリン式発電機	備品	1台	1台	管理C		
5	カセットガス発電機	備品	9台	3台	5棟地下他	1台	各棟1階
6	折りたたみ台車	備品	6台			1台	各棟1階
7	折りたたみ大型台車	備品	6台			1台	各棟地下
8	長尺台車	備品	1台	1台	5棟地下		
9	折りたたみリヤカー	備品	1台	1台	5棟地下		
10	イカ焼き機	備品	2台	2台	5棟地下		
11	薪コンロ	備品	2台	2台	5棟1F倉庫		
12	キャンピングベッド	備品	8台	8台	キッズR他		
13	ユニット畳	備品	15枚	15枚	キッズR		
14	油圧ジャッキ	備品	1台	1台	5棟地下		
15	非常用階段避難車	備品	6台			1台	各棟1階
16	救助担架フレスト	備品	6台			1台	各棟1階
17	おんぶひも	備品	6台			1台	各棟1階
18	LED投光器	備品	33台	9台	集会室	4台	各棟1F
19	LED充電式ライト(廃棄検討)	備品	8台	2台	集会室他	1台	各棟1F
20	LED強力ライト	備品	30個	6個	集会室	4個	各棟1F
21	LED卓上スタンド	備品	8個	2個	集会室	1個	各棟1階
22	LED投光器 三脚	備品	15個	3個	集会室	2個	各棟1階
23	センサーライト	備品	21個	21個	集会室		
24	折りたたみテーブル	備品	12台			2台	各棟1階
25	パイプ椅子	備品	36台			6台	各棟1階
26	排水ポンプ	備品	9台			1~2台	各棟地下
27	受水槽井戸用ポンプ	備品	2台			2台	1・3受水
28	脚立	備品	6台			1台	各棟1階
29	カセットガスファンヒータ	備品	6台	6台	5棟地下		
30	カセットガスストーブ	備品	8台			8台	5棟地下
31	USB充電コンセント	備品	14個	2個	集会室	2個	各棟1階
32	アルミケース(情報BOX)	備品	8個	2個	組合室	1個	組合室
33	薪コンロ	備品	2台	2台	5棟1階		
34	雨カッパ	備蓄品	40着	40着	集会室		
35	長靴	備蓄品	40個	40個	集会室		
36	砂式土のう	備蓄品	320個	60個	5棟地下	約50個	1-6棟地下
37	簡易トイレ マイレット	備蓄品	149個	138個	5棟1F他	11個	集会室
38	マジックライス(支援者用)	備蓄品	450個	450食	集会室		
39	25年保存食(支援者用)	備蓄品	300食	300食	集会室		
40	ヘルメット	備蓄品	80個	20個	集会室	10個	各棟1階
41	赤ヘルメット(消火)	備蓄品	2個	2個	組合室他		
42	ウォーターバック10ℓ	備蓄品	775個	2個	集会室	773個	2・3棟倉庫
43	カセットガスボンベ	備蓄品	1068本	204本	5棟地下他	144本	各棟1階
44	LPガスボンベ	備蓄品	6台			1台	各棟地下
45	掲示板 ポリブラダン	消耗品	40枚	10枚	集会室	5枚	各棟1階

その他：ブルーシート(3種)25枚・LED電球50個・マスク27箱・医薬品・カセットコンロ5台
 止水ビニール式・プラBOX12個・バケツ12個・バール8本・工具一式・救急箱6個・災害用毛布10枚
 防災ラジオ・10m延長コード・カラーコーン式・5口タップコード・軍手・腕章・班分ベスト
 簡易給水式土嚢・手提げ金庫等々あります / 鉄板焼き機・台付き(自治会より譲受)